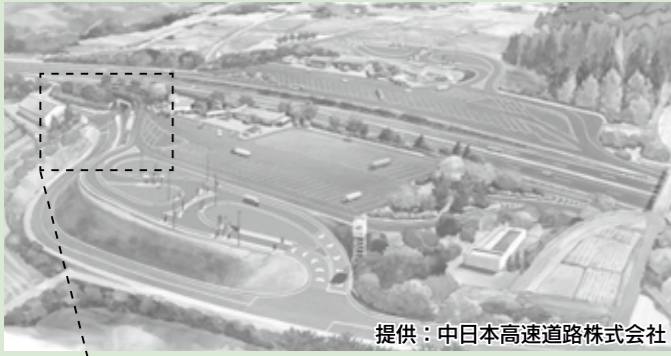




### 高速道路と連結！新たな玄関口の誕生へ

#### ③「スマート IC 設置事業」

愛鷹スマート IC 平成 28 年 3 月供用開始予定  
(仮称)駿河湾沼津スマート IC 平成 29 年 3 月供用開始予定



提供：中日本高速道路株式会社



▲愛鷹スマート IC 上り線完成イメージ  
▼愛鷹スマート IC の上り線に連結する市道を整備中。県内外から沼津港などの観光地を訪れる観光客の新たな玄関口として、交流人口の拡大が期待される

### 歴史と文化の薫る景観づくり

#### ⑥「白隠のみち整備事業」

完成予定：平成 30 年度

白隠禅師ゆかりの寺院や史跡を巡ることがきる散策路を和の趣のある御影石の舗装や街灯を整備することで、白隠のこころと歴史にふれることができる風情あるまちなみを作り出している



### 東椎路地区に新たなスポットが

#### ④「大型商業施設進出計画」

敷地面積約 12 万 1 千㎡、店舗面積約 6 万㎡、駐車場約 3,500 台を収容できる民間商業施設の進出計画が提案されている

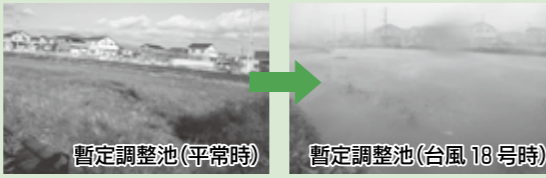


### 10 年に一度の洪水から命を守るために

#### ⑤「沼川新放水路(仮称)計画」

完成予定：平成 44 年度

放水路予定地に暫定調整池を設置しており、昨年 10 月の台風 18 号では一部地域で浸水被害を低減することができた



暫定調整池(平常時)

暫定調整池(台風 18 号時)

### バイパス整備で交通アクセスが向上

#### ②「国道 414 号静浦バイパス」

完成予定：平成 30 年代前半(第 1 期計画)

下香貫地区の完成イメージ。渋滞緩和や災害時における迂回路の確保などの効果が期待される



### 特 集

# 進化するまち

## — 未来に向けた沼津のまちづくり —

市では、魅力と活力にあふれ、にぎわいに満ちたまちを目指し、国や県などと連携して様々な事業に取り組んでいます。昨年には JR 沼津駅北口に「プラサヴェルデ」が完成するなど、まちの姿は着実に変わりつつあります。また近年は、民間による沼津港深海水族館や駅前にぎわい広場など人が集う新たなスポットが誕生し、沼津ににぎわいと元気をもたらしています。

進化する私たちのまち沼津。未来に向けて共によりよいまちをつくっていきましょう。

政策企画課 ☎ 055-934-4704

### 魅力と活力のある都市空間の創出

#### ①「沼津駅周辺総合整備事業」



▲高架下空間を飲食店などの商業施設や公園等に活用するイメージ

▶ BiVi 沼津やイーラ de、プラサヴェルデが完成し、駅周辺の土地区画整理事業も進んでいる



### まちづくりの推進に向けて

#### ①「沼津駅周辺総合整備事業」

沼津駅周辺地区では、鉄道高架事業をはじめ、土地区画整理事業や関連道路整備などを一体的に行っています。これらによって、駅周辺の交通渋滞など交通環境が改善されるほか、南北市街地の一体化や防災性の向上が図られます。また、鉄道高架下空間約 4・7ヘクタール及び鉄道跡地約 14ヘクタールを活用し、これからの人口減少社会や少子高齢化にも対応した魅力ある都市空間づくりを進めています。

#### ②「国道 414 号静浦バイパス」

慢性的な渋滞の緩和等が期待される静浦バイパスの事業計画は下香貫・伊豆の国市南江間の 7 キロメートルですが、現在、第 1 期事業区間として下香貫島郷地区と大平地区の約 2・5 キロメートルを整備中で、車道暫定 2 車線と歩道を設置する計画です。下香貫地区ではトンネル工事に着手しており、今後は大平地区で高架橋工事に着手する予定です。

#### ③「スマート IC 設置事業」

東名高速道路の愛鷹 PA、新東名高速道路の駿河湾沼津 SA に ETC 搭載車が乗り降りできるスマート IC の設置を進めています。この事業では、高速道路へのアクセスの向上による、産業や観光の活性化、災害時の復旧ルート確保という防災活動強化など、多面的な効果が期待されています。

#### ④「大型商業施設進出計画」

市立病院東側の東椎路地区への民間による大型商業施設の進出に向け、予定地を含めた約 50ヘクタールの範囲を市街化区域に編入するための協議を県などと進めています。交流人口の増加による市全体への波及効果や雇用の増加などが期待されます。

#### ⑤「沼川新放水路(仮称)計画」

高橋川・沼川流域の浸水被害を防ぐために、高橋川・沼川上流部の洪水を直接海へ放流する新たな放水路を整備する計画です。現在は、工事着手に向け、調査、設計や用地補償を進めています。

#### ⑥「白隠のみち整備事業」

江戸時代中期の名僧白隠禅師ゆかりの地である原駅東側約 9・5ヘクタールを「白隠の里地区」として位置づけ、地区内の 4 つの寺院の代表者などで構成する白隠のみち整備協議会や住民と協働して、道路改修等により趣のある沿道景観の創出に取り組んでいます。

### その他進行中の事業も紹介！

- ⑦ 東駿河湾環状道路西區間：沼津岡宮 IC ～ 愛鷹 IC (仮称) の 2・6 キロメートルを延伸する道路設計費用が国予算に計上されました。
- ⑧ 愛鷹ファームヴィレッジ：農業と住宅が融合した新分譲地計画を構想中です。
- ⑨ 町方町・通横町地区第一種市街地再開発事業：商業・住宅機能等の向上や防災機能の強化を図り、魅力ある中心市街地の再整備を推進するために都市計画の決定を行いました。
- ⑩ 香陵公園周辺整備関連事業：新市民体育館の建設に向け、香陵運動場の代替機能の整備や香陵公園の埋蔵文化財発掘調査などを実施します。